

平成30年度全国学力・学習状況調査結果の概要と今後の取組について

海南市立第三中学校

平成30年4月17日(火)に中学校3年生を対象に実施された「全国学力・学習状況調査」における調査と本校生徒の調査結果の概要は以下のとおりとなっています。本調査結果を踏まえ、学習指導の一層の工夫・改善を行うとともに、一人一人の生徒の学力向上に向けた取組を今後とも進めていきます。

I 調査の概要（文部科学省、国立教育政策研究所資料から）

1 調査の目的

- ・義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図り、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- ・学校における生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。

2 調査の内容

○教科に関する調査（国語、数学、理科）と質問紙調査

- ・主として「知識」に関する問題（A）

身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能など

- ・主として「活用」に関する問題（B）

知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力など

○質問紙調査

学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問紙調査

3 調査結果の解釈等に関する留意事項

本調査は、幅広く生徒の学力や学習状況等を把握することなどを目的として実施しているが、必ずしも学習指導要領全体を網羅するものではないことなどから、結果については学力の特定の一部分であることや、学校における教育活動の一側面であることに留意することが必要とされている。

II 教科に関する調査の結果

1 国語

学習指導要領の領域等	対象設問数 (問)		平均正答率 (%)					
			本校		県(公立)		全国(公立)	
	A	B	A	B	A	B	A	B
話すこと・聞くこと	3	3	79.7	84.2	72.7	75.2	75.2	76.6
書くこと	4	2	78.0	28.4	72.6	29.6	73.9	31.3
読むこと	4	6	76.7	50.7	75.8	50.6	76.7	53.5
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	21	1	77.3	44.6	75.5	48.1	76.5	49.7

【全国の平均正答率を上回っている設問の出題趣旨と問題概要の例（本校平均正答率；全国との差）】

◇A・・・話し合いの話題や方向を捉えて的確に話す。

【話し合いの中で確認しなければならないことについての司会としての発言を書く。】(74.3%；+8.5%)

◇B・・・全体と部分との関係に注意して相手の反応を踏まえながら話す。

【ロボットに期待することを述べて発表をまとめる際の話の進め方として適切なものを選択する。】

(66.2%；+11.6%)

【全国の平均正答率を下回っている設問の出題趣旨と問題概要の例（本校平均正答率；全国との差）】

◆A・・・古典に現れたものの見方や考え方を理解する。

【『韓非子』の中で矛盾していることの説明として適切なものを選択する。】(71.6%；-9.7%)

◆B・・・文章とグラフとの関係を考えながら内容を捉える。

【グラフから分かることについて文章中で説明しているものとして適切なものを選択する。】(35.1%；-10.8%)

2 数学

学習指導要領の領域等	対象設問数 (問)		平均正答率 (%)					
			本校		県(公立)		全国(公立)	
	A	B	A	B	A	B	A	B

数と式	12	3	78.2	57.8	73.7	50.7	71.1	51.4
図形	12	6	73.6	55.0	68.4	45.6	69.1	46.7
関数	8	3	65.5	56.3	55.9	50.8	55.5	52.8
資料の活用	4	3	69.9	42.6	64.8	35.0	63.5	63.5

【全国平均正答率を上回っている設問の出題趣旨と問題概要の例（本校平均正答率；全国との差）】

◇A・・・数量の大小関係を不等式に表すことができる。

【「1個akgの荷物3個と1個bkgの荷物4個の全体の重さは15kg以上である」という数量の関係を表した不等式を書く。】(68.9%；+17.4%)

◇B・・・付加された条件の下で、新たな事柄を見だし、説明することができる。

【平行四辺形ABCDを正方形ABCDに変えたときの四角形EBFDがどのような四角形になるかを説明する。】(54.1%；+11.9%)

【全国平均正答率を下回っている設問の出題趣旨と問題概要の例（本校平均正答率；全国との差）】

◆A・・・長方形やひし形が平行四辺形の特別な形であることを理解している。

【長方形で成り立ち、ひし形でも成り立つことを選ぶ。】(71.6%；-6.6%)

◆B・・・与えられた情報を分類整理し、不確定な事象の起こりやすさの傾向を捉えることができる。

【放送計画で、1日目がA、2日目がBになる確率を求める。】(36.5%；-7.4%)

3. 理科

学習指導要領の領域等		対象設問数 (問)	平均正答率 (%)		
			本校	県(公立)	全国(公立)
第一分野	物理的領域	7	73.7	72.1	74.4
	化学的領域	8	68.8	63.9	65.0
第二分野	生物的領域	6	75.9	70.9	72.5
	地学的領域	7	60.0	56.3	57.8

【全国平均正答率を上回っている設問の出題趣旨の例（本校平均正答率；全国との差）】

◇・・・神経系の働きについての知識を身に付けている。

【「運転中に運転士に話しかけるとブレーキを踏むのが遅れるのではないか」という予想を科学的に探求する場面において、刺激と反応についての知識を活用することができるかどうかをみる。】(77.0%；+19.8%)

【全国平均正答率を下回っている設問の出題趣旨と問題概要の例（本校平均正答率；全国との差）】

◆・・・光の反射の幾何光学的な規則性についての知識・技能を活用できる。

【光の反射を利用した「テレプロンプター」のモデルを作って科学的に探求する場面において、光の直進や反射の幾何光学的な規則性についての知識・技能を活用することが出来るかどうかをみる。】(58.1%；-3.6%)

III 質問紙調査の結果（概要）

	質問事項	本校割合	全国との差	H29との差
国・数に対する 関心・意欲・態度	数学の勉強は大切だと思いますか。	90.5	+6.9	+12.9
	理科の勉強は大切だと思いますか。	74.3	+3.7	+2.4 (H27との差)
家庭学習・読書	学校での授業時間以外での学習時間が1時間以上。(塾・家庭教師含む)	79.7	+9.1	+15.5
	学校の授業の予習・復習をする。	50.0	-5.2	-
基本的な生活習慣	朝食を毎日食べる。	96.0	+4.1	+2.0
	毎日、同じくらいの時刻に寝る。	71.6	-2.6	+2.9
社会に対する 興味・関心	地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある。	56.8	-2.5	+13.5
	地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある。	39.2	+0.6	+19.8
自尊感情 規範意識等	自分には、よいところがあると思う。	91.9	+13.1	+20.3
	学校の規則を守っている。	93.2	-1.9	+3.6
	先生は、あなたのよいところを認めてくれると思う。	90.3	+8.4	+6.7

IV 今後の取組について

本校では、例年2学期に「全国学力・学習状況調査の結果分析と改善点」と題した研修会を校内で実施している。今年度から、結果の公表が7月末となったことに伴い、8月から数回に分けて学力調査教科担当教員と3学年担当教員等がそれぞれ学力調査と質問紙調査の結果分析を実施し、学習指導の工夫・改善等を教職員で協議し、共有することとしている。